



Windows I I Education へのアップグレード(Student Use Benefit)

Azure Dev Tools for Teaching を利用するためには、長崎大学 Microsoft アカウントが必要となります。

長崎大学 Microsoft アカウントは以下の通りです。

■ユーザー名

<mark><長大 ID></mark>@ms.nagasaki-u.ac.jp

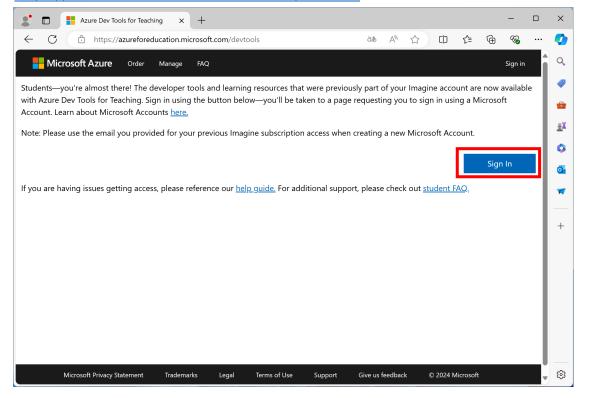
例:<mark>aa87654321</mark>@ms.nagasaki-u.ac.jp, <mark>bb12345678</mark>@ms.nagasaki-u.ac.jp

■パスワード

長大 ID 用のパスワードと同じ

 Microsoft Edge などの Web ブラウザで Azure Dev Tools for Teaching にアクセスし、 『sign in』をクリックします。

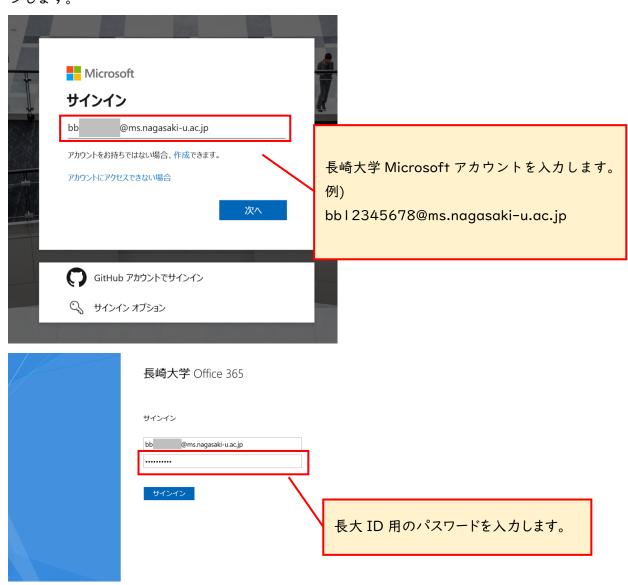
https://azureforeducation.microsoft.com/devtools



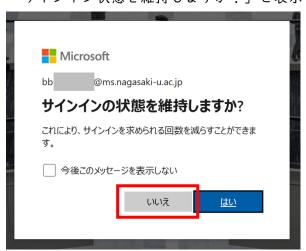




2. サインイン画面が表示されたら、最初に説明した「長崎大学 Microsoft アカウント」でサイン インします。



3. 「サインイン状態を維持しますか?」と表示されたら『いいえ』をクリックします。







4. 教育機関の確認画面が表示されますので、必要事項を入力します。 その後、クイズに回答し、『次へ』をクリックします。

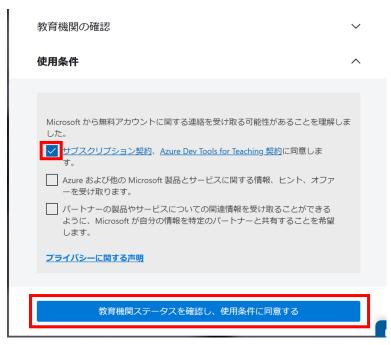








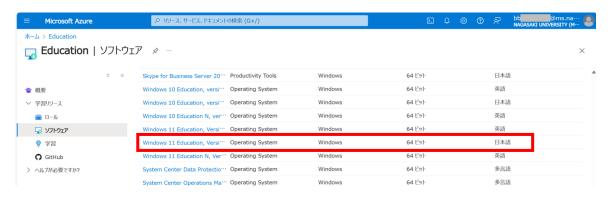
5. 「サブスクリプション契約、Azure Dev Tools for Teaching 契約に同意します。」にのみチェックを入れ、『教育機関ステータスを確認し、使用条件に同意する』をクリックします。



6. 「Education」の画面が表示されますので、学習リソース内の『ソフトウェア』をクリックします。



7. ソフトウェアの一覧が表示されますので、「Windows I I Education, Version xxxx」の日本語版を クリックします。

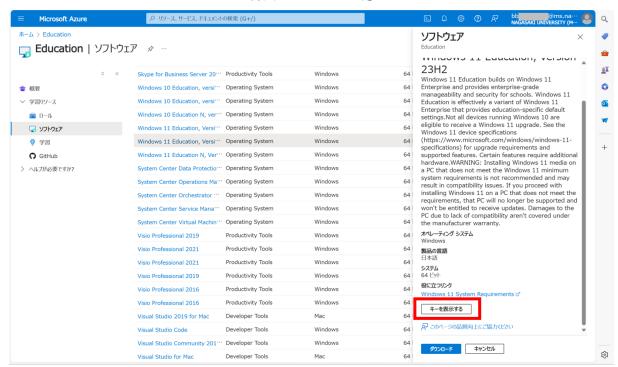




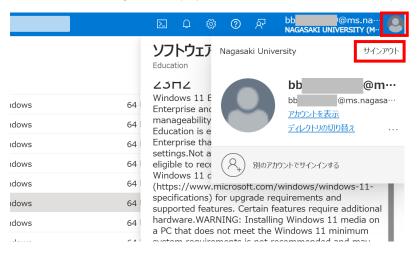


8. 『キーを表示する』をクリックすると、プロダクトキーが表示されますので、<u>メモを取ってくださ</u>い。

※プロダクトキーは大切なものなので紛失しないよう注意してください



9. プロダクトキーを控えたら、右上の人型マークをクリックし、『サインアウト』してください。

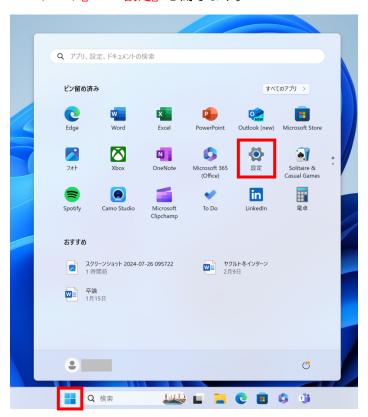






プロダクトキーを用いた Windows エディションのアップグレード

I. 『スタート』>『設定』を開きます。



2. 『システム』内の『ライセンス認証』をクリックします。



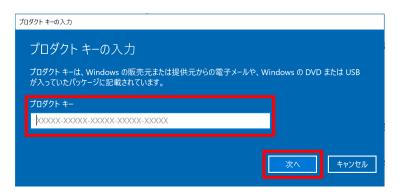




3. プロダクトキーを変更するの『変更』をクリックします。

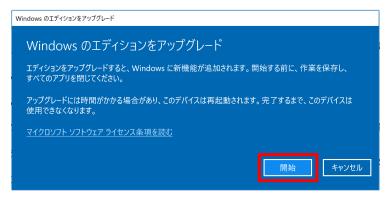


4. 先ほど取得したプロダクトキーを入力して、『次へ』をクリックします。



5. 『開始』をクリックします。

※パソコンが自動的に再起動するので作業中のファイルの保存をしてクリックしてください。



6. 下記の様な画面になり、再起動が行われます。







7. 再起動後、スタート>設定>システム>ライセンス認証で Window のエディションが Education になっていればアップグレード成功です。

